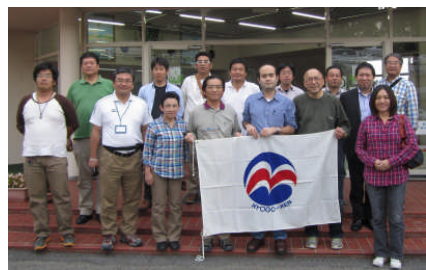


## 設立40周年にあたり 大家重明会長語る 仲間が集まれば何かができる！ ・・・そう思いませんか？



本年、兵庫県青年洋上  
大学同窓会は、設立40周  
年を迎えました。  
同窓会は、昭和47年に  
洋上大学で学んだ「ここ  
ろ」を土台に、参加した  
仲間が事後活動の場とし  
て設立しました。  
今では、兵庫・近畿・  
勤労等の洋上大学の参加  
者を含め、会員数約1万  
人を数える団体に成長・  
発展してきました。設立  
以来、県、県青少年本部  
等関係団体のご支援のも  
と、歴代の会長をはじめ、  
役員、会員の皆さんのご  
理解・ご協力のもとに、

今を迎えることが出来た  
ものと厚く感謝申し上げ  
ます。  
現在、活動としては、  
県内7地区(神戸・阪神・  
東播磨・西播磨・但馬・  
丹波・淡路)と本部事務  
局で自主事業・社会貢献  
事業として、キャンプや  
セミナー、マラソンボラ  
ンティア参加等の事業を  
行っています。しかし、  
私達の活動も、社会ニ  
ズの変化により、色々な  
変遷を経て今にきていま  
す。そして、会の活動も  
多くの課題を抱え、大変  
難しい時期にきているこ  
とは言うまでもありませ  
ん。また、その反面、私  
達に求められているもの  
は多くあります。  
この40周年をステップ  
として、同じ経験をした  
仲間が、長い歴史の中で  
培った経験をもとに、皆  
さんと共に今一度原点を  
振り返り、今後の同窓会



### 式典に向けて白熱の討議！研修？ 第2回地区代表者会実施される

第2回地区代表者会  
が、10月13・14日に神戸  
市北区の神戸セミナーハ  
ウスにて実施されまし  
た。  
今回の会議で、村上友  
江さん(兵6神戸)が新  
たに副会長に就くことと  
なりました。今後の活躍  
に期待したいです。また、  
40周年記念式典に向けた

取組等が討議されまし  
た。  
夜には、過去の事業の  
DVDを鑑賞し、若かり  
し自分や、懐かしの顔を  
見つけ盛り上がる一幕も  
ありました。  
2日目は、最近恒例と  
なりつつある新庄講師に  
よるセミナーが行われ、  
風船電車やグループ対抗  
で、新聞紙を使ってミニ  
カーが渡れる橋梁を制作  
するなど、グループワー  
クトレーニングが行われ  
ました。

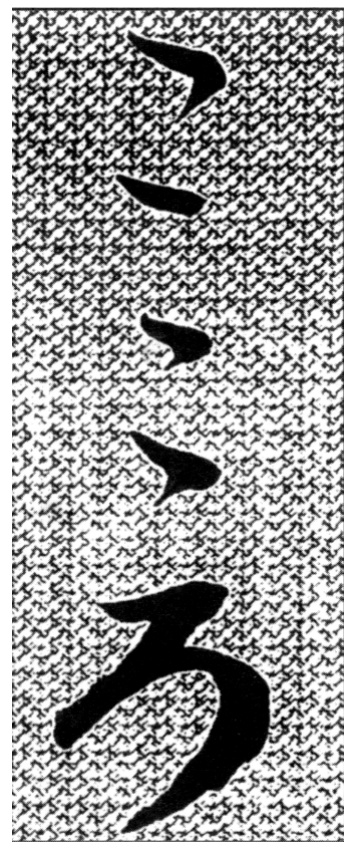
※次回  
は、松本  
収次さん  
(兵庫6  
回)です。  


の姿を考えながら、その  
仲間が大きな輪となるよ  
う、また、大人の団体と  
して地域の担い手とし  
て、共に頑張っていきた  
いと思います。明日に向  
かって益々のご支援・ご  
協力をお願いします。  
私達、仲間が集まれば、  
何かが出来る！そう思  
いませんか？

### あなたの洋大の歴史を 同窓会でアーカイブします

同窓会  
は、これま  
で個人で所  
有されてい  
た洋上大学  
の様々な歴  
史品を電子  
化して保管  
(アーカイ  
ブ)するこ  
とに致しま  
した。  
保管対象の品物は、船  
内で配布された船内新  
聞、個人で撮影した8ミ  
フィルムやビデオ写真、  
公式の制服、公式しおり  
等です。お送り頂いた品  
物は、電子データを納め  
たDVDと共にご返却致  
します。  
ホームページ等で掲示  
してもよいものはその旨  
お知らせ下さい。使用さ  
せて頂くことがありま  
す。返却不要の場合はお  
送り頂く際にその旨お知  
らせ下さい。  
▼募集期間：平成24年11  
月1日～平成25年10月31  
日▼問合せ：本部事務局  
まで。

私の妻は、洋大のクラ  
スメイトです。仲よく日  
々過ごしています。  
新婚時代は、年に一度、  
6回生の先輩夫婦4組と  
一泊で遊びに行ったりし  
ていましたが、それぞれ  
の子育てに忙しい時期  
は、連絡も疎遠になっ  
ていました。  
子どもが親から離れて  
いく頃、又、数年に一度  
旅行をしたり、コンサー  
トに行ったり、5組での  
付き合いが再開し、続い  
ています。それぞれ生活  
をエンジョイしていま  
す。  
人との出会いを期待し  
た洋大参加から34年、一  
生付き合える友達との出  
合いも、洋大の縁かと！  
兵庫8回 橋本仁



発行所  
兵庫県青年洋上大学同窓会  
〒650-0011  
神戸市中央区下山手通4-16-3  
兵庫県民会館7階  
TEL&FAX:078-891-7419  
URL :http://hyogo-yodai.net/  
E-MAIL :info@hyogo-yodai.net  
発行人：大家 重明



### えにし 縁

# 40周年記念式典&新春のつどい

主催 兵庫県青年洋上大学同窓会  
 運営 兵庫県青年洋上大学同窓会40周年実行委員会  
 後援(予定) 兵庫県、公益財団法人兵庫県青少年本部  
 協賛 日本クルーズ客船株式会社、神戸メリケンパークオリエンタルホテル(予定)  
 対象 兵庫県青年洋上大学同窓会会員およびその関係者(家族、事業参加者、友人、知人等)、近畿青年洋上大学同窓会の構成団体会員およびその関係者(家族、友人、知人等)  
 趣旨 兵庫県青年洋上大学同窓会の設立40周年を祝い、会員の帰属意識高揚を図ると共に、過去10年間の活動を振り返り、次代の活動のあり方を試行し、実践する。

	記念式典	新春のつどい(食事・抽選会)			
日程	2013(平成25)年1月6日(日)				
場所	神戸市中央区 神戸メリケンパークオリエンタルホテル2階 受付開始は、17時から 中突堤旅客ターミナル停泊 ぱしふいっくびいなす(26,594t)船内 ※ぱしふいっくびいなすは、第19~23回近畿青年洋上大学で使用している船です。				
定員	先着300名				
時刻	18:00~18:45	19:00~20:45(21:00下船完了)			
会場	7階メインラウンジ(船首側)	7階メインダイニング(船尾側)			
参加費 (1人当たり)	年齢区分 会員区分	20歳以上	20歳未満	食事が必要なお子様	乳幼児
	正会員・賛助会員	7,000円	—	—	—
	正会員・賛助会員 以外の会員	9,000円 (2年間正会費含む)	—	—	—
	会員以外	9,000円 (2年間賛助会費含む)	7,000円	2,000円 (ワンプレート料理)	無料
特典	フレンチフルコースディナー+ビール&Venusワイン&ソフトドリンク飲み放題付+記念品 +豪華景品を含む抽選会				
申込方法	(1)参加申込書に必要事項を記入してEmailまたはファクシミリでお申し込み下さい。 (2)参加費は2012年12月10日(月)迄に下記にお振込をお願い致します。 (3)振込後の参加取り消しは所定の取消料を頂きます。7日前以降50%、当日100%。 【振込先金融機関】三井住友銀行 【店番】500 【預金種目】普通預金 【口座番号】3766673 【口座名称】兵庫県青年洋上大学同窓会 会長 大家重明 1月6日当日に受付で振込確認のご提示をお願い致します。				
申込期間	2012年11月5日(月)~12月10日(月)				
お問合せ 連絡先	兵庫県青年洋上大学同窓会 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL 078-891-7419(毎週火曜日19時~20時半以外は留守電なのでご伝言下さい) Email info@hyogo-yodai.net(24時間受付けています)				



## 神戸・阪神

# がんと闘う絆の 릴레이 ～夜通しでたすきを繋ぐ～

がん患者や支援者等ががんに立ち向かう日々の思いや体験を語り合い、릴레이方式で一晩中歩きながら寄付を募るイベント「릴레이・フォー・ライフ荻屋」が9月8日、9日、荻屋市川西運動場&体育館で開催され、神戸・阪神両地区がボランティアスタッフとして参加しました。



同窓会からは、23名が参加し、御影東町青年会とともに賑やかしグループとして、焼きそば等飲食物の販売や参加者へのおにぎり・お茶の無償提供を行いました。



夜中、幻想的にともるランタンの光の中、懸命に走るランナーの姿や何度も屋台に買いに来てくれた方とのふれあい、一緒に活動した仲間とともに迎えたすがすがしい朝は感動的でした。来年もこの感動を思い出してぜひ参加したいと思えます。

井上清吉(兵26阪神)

## 室津で平家物語

わくわくプロジェクトによる朗読劇

8月26日、平清盛ゆかりの地でもあるたつの市御津町室津で市民劇団「わくわくプロジェクト」による「わくわく平家物語」が上演されました。

同劇団には、同窓会員4名が所属しており、当日も出演や裏方として活躍していました。

物語は、江戸時代に栄えた室津の廻船問屋を舞台に、八朔の雛祭りに奉公人が町の人々に平家物語を読み聞かせるという内容。

物語の舞台にもなった江戸時代から現存する建物の2階には、じつとりとした残暑の中、ぎっしり

西播磨

りと大勢の人たちが集まり、劇を楽しみました。また上演後は、ろうそくで照らされた江戸時代の風情を残す街並みを楽しむ姿も見られました。

当日、大道具等を務めた西川さん(兵32)は、たつの市の職員でもあり「これを機会に少しでもたつのや室津の魅力に触れてもらえると嬉しいです。」と語っていました。

金村相秀(塾1東播磨)

## 県下各地で行事続々 各地区からの報告

### 清盛隊の演出も鑑賞 大河ドラマ清盛の足跡をたどる

神戸

兵庫わくわくツーリズムの第2弾として「神戸deおいしい清盛」が7月21日(土)に神戸で開催されました。平成24年NHK大河ドラマで脚光を浴びている「平清盛」ゆかりの神戸・兵庫エリアを探訪し、悠久の歴史から地域の魅力を考えるというテーマで、大人から子供まで15名が、目まぐるしく変わる天候の中、汗を流してツアーを満喫しました。

安福航大(こうた)さん(9)は、誰も撮らない裏画像を撮影する課題で兵庫大仏の背中「裏大仏」を撮影し見事最優秀賞を獲得しました。「裏画像



### B級グルメと白鷺城 ラストサムライの舞台を訪ねる

西播磨

ロケ地巡り第3弾は、10月21日(日)、秋晴れの空の下、11名の参加者が、45年ぶりに大修理中の姫路城天守閣を見学し、ラストサムライや天地明察といった映画のロケ地となった書写山円教寺を巡りました。

### 山登り大好きツアー 六甲山七夕宿泊ハイキング実施

阪神

7月7〜8日に阪神地区主催で六甲山(宿泊七夕ハイキング)を行いました。参加者は18名。

初日は六甲ケーブル下からアイスロードを辿り六甲山ホテルへ。前日の雨で水量が増した川の

中、足場を作った渡たりとスリル満点。午後からは、幻のあじさい「シチダンカ」を観たり、六甲山の魅力スポットの穂高湖、シエール槍などを散策したりしました。夜はヒメボタルの観賞に出

かけ、宝石箱のような1千万ドルの夜景も眺めるひとときも。翌日は心経岩、雲ヶ岩を訪ねた後、湯槽谷山を越えて有馬温泉へ。

山登りの楽しみを満載の欲張りプランでしたが天候や協力的な参加者にも恵まれ、充実した二日間でした。

安井幸子(青2阪神)

原健作(近21西播磨)

## イベント情報

### ぼくらは山賊探検隊

参加者・スタッフ募集中



2月9日～11日、香美町美方高原自然の家「とちのき村」にて、ファミリーキャンプ第3弾「ぼくらは山賊探検隊」を行います。

### KOBE Christmas Party 2012 参加者募集

神戸地区では90年代に流行ったねるとんパーティー形式のクリスマスパーティーを開催します。

恋人のいない男女各20名が恋人を探すパーティーです。カップルができたら豪華客船でフレンチフルコースディナー券をペアでプレゼント。事前申し込みの上、12月16日(日)17時に神戸三宮のイル・バザールに集合してください。尚、準備が必要ですので当日参加は受付しておりません。参加費は男女とも4千5百円。募集は20歳以上の独



身男女各20名。募集期間は11月1日から12月2日まで。先着順で受け付け、期日前でも定員になり次第締め切ります。申し込み問い合わせは神戸地区代表春名伸泰 kobe@hyogo-yodai.netまで。折り返し必要事項等のご連絡をさせて頂きます。

とは？北の地であったい何が起こるのか？

参加者扮する探検隊と山賊との対決。雪合戦、かんじき体験やアウトドアクッキングなど豊かな自然を体験できます。家族で参加しませんか！

- ▼参加費：  
正会員1万6千円  
一般 1万8千円  
子供 1万4千円
- ▼募集：12家族程度
- ▼神戸又は現地集合解散  
詳しくは本部事務局まで。

### ぼくらは探検隊シリーズ 第2弾

## 探検隊、いえしまの海岸で海賊を撃退！

2月に実施された「ぼくらは山賊探検隊」に続くファミリーキャンプ第2弾として、「ぼくらは



海賊探検隊」が8月17～19日、姫路市家島町のいえしま自然体験センターにおいて、5家族16名の参加者と11名のスタッフ

計27名により実施されました。地獄博士の呪いにより海賊と化した村人を救おうと、再び結成された探検隊。地獄博士は取り逃がしたものの、筏やカヌー・カヤックでの海戦や、キャンプファイヤーでの戦いを通して無事に村人

### わくわくプロジェクト第8回公演

## 「丘を越えて」

そこは小さな箱の中。見ず知らずの5人が閉じ込められた！共通点はただひとつ・・・全員、14階を目指していた。そこには何があるというのか？果たしてたどり着けるのか？わくわくプロジェクトが送る、大人のファンタジー！

▼日時：12月8日(土)19時～、12月9日(日)13時30分～、16時30分～

▼場所：アポロスタヂオ(たつの市龍野町)

▼料金：前売り千五百円、当日千八百円(ワンドリンク付き)

▼予約・問合せ：〇七九一(六三)三五五五(ガレリアアーツ&ティー)

同窓会員の出演、スタッフは白井さん、大塚さん、西川さん、寶山さん



先日、いえしまのヨット体験学校に参加しました。ほとんどがリピーターの中、参加者の1人が近畿1回の参加者と分かり、すつと溶け込むことが出来ました。そういえば、以前、あるキャンプに参加した時も、大阪の洋大生が居て・・・

これも洋大という「縁」のおかげ、そしてまた新たな縁を積み重ねる事が出来ました。ちなみに2泊3日の体験学校が終わった後は、ひどい筋肉痛で、己の年齢を実感する羽目となりました。

山下剛史

編集後記

<http://hyogo-yodai.net/>

同窓会のホームページでは、事業の案内・報告など最新の情報を随時更新しています。ぜひ一度、上記URLへアクセスし、ホームページをのぞいてみてください。また、ホームページへ掲載して欲しい情報も募集中です。info@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。